

階差数列クイズ

1 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
1, 4, 11, 22, 37, 56, ……

解答 $a_n = 2n^2 - 3n + 2$

解説

数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、 $\{b_n\}$ は
3, 7, 11, 15, 19, ……
となり、これは初項 3, 公差 4 の等差数列である。
よって $b_n = 3 + (n - 1) \cdot 4 = 4n - 1$
ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned} a_n &= a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (4k - 1) = 1 + 4 \sum_{k=1}^{n-1} k - \sum_{k=1}^{n-1} 1 \\ &= 1 + 4 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n - (n - 1) \end{aligned}$$

すなわち $a_n = 2n^2 - 3n + 2$ …… ①
初項は $a_1 = 1$ なので、① は $n = 1$ のときにも成り立つ。
したがって、一般項は $a_n = 2n^2 - 3n + 2$

2 次の数列の一般項を求めよ。
(1) 2, 7, 14, 23, 34, 47, ……
(2) 1, 4, 13, 40, 121, 364, ……

解答 (1) $n^2 + 2n - 1$ (2) $\frac{1}{2}(3^n - 1)$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$ とし、その階差数列を $\{b_n\}$ とする。
(1) 階差数列 $\{b_n\}$ は

5, 7, 9, 11, 13, ……

となり、これは初項 5, 公差 2 の等差数列である。

よって $b_n = 2n + 3$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned} a_n &= a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (2k + 3) = 2 + 2 \sum_{k=1}^{n-1} k + \sum_{k=1}^{n-1} 3 \\ &= 2 + 2 \cdot \frac{1}{2} n(n - 1) + 3(n - 1) \end{aligned}$$

すなわち $a_n = n^2 + 2n - 1$ …… ①
初項は $a_1 = 2$ なので、① は $n = 1$ のときにも成り立つ。
したがって、一般項は $a_n = n^2 + 2n - 1$

(2) 階差数列 $\{b_n\}$ は
3, 9, 27, 81, 243, ……
となり、これは初項 3, 公比 3 の等比数列である。
よって $b_n = 3 \cdot 3^{n-1} = 3^n$
ゆえに、 $n \geq 2$ のとき $a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 3^k = 1 + \frac{3(3^{n-1} - 1)}{3 - 1}$
すなわち $a_n = \frac{1}{2}(3^n - 1)$ …… ①
初項は $a_1 = 1$ なので、① は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、一般項は $a_n = \frac{1}{2}(3^n - 1)$

3 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。[18 点]
2, 5, 11, 20, 32, 47, ……

解答 数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、
 $\{b_n\}$ は 3, 6, 9, 12, 15, …… であるから $b_n = 3n$
よって、 $n \geq 2$ のとき $a_n = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} 3k = 2 + 3 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n$
すなわち $a_n = \frac{3}{2} n^2 - \frac{3}{2} n + 2$ …… ①
初項は $a_1 = 2$ なので、① は $n = 1$ のときにも成り立つ。
したがって、一般項は $a_n = \frac{3}{2} n^2 - \frac{3}{2} n + 2 = \frac{1}{2}(3n^2 - 3n + 4)$

解説

数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると、
 $\{b_n\}$ は 3, 6, 9, 12, 15, …… であるから $b_n = 3n$
よって、 $n \geq 2$ のとき $a_n = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} 3k = 2 + 3 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n$

すなわち $a_n = \frac{3}{2} n^2 - \frac{3}{2} n + 2$ …… ①

初項は $a_1 = 2$ なので、① は $n = 1$ のときにも成り立つ。
したがって、一般項は $a_n = \frac{3}{2} n^2 - \frac{3}{2} n + 2 = \frac{1}{2}(3n^2 - 3n + 4)$

4 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。
6, 15, 28, 45, 66, ……

解答 $a_n = 2n^2 + 3n + 1$

解説

数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると
 $\{a_n\}$: 6, 15, 28, 45, 66, ……
 $\{b_n\}$: 9, 13, 17, 21, ……
数列 $\{b_n\}$ は、初項 9, 公差 4 の等差数列であるから
 $b_n = 9 + (n - 1) \cdot 4 = 4n + 5$
 $n \geq 2$ のとき $a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 6 + \sum_{k=1}^{n-1} (4k + 5) = 6 + 4 \sum_{k=1}^{n-1} k + 5 \sum_{k=1}^{n-1} 1$
 $= 6 + 4 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n + 5(n - 1)$
 $= 2n^2 + 3n + 1$ …… ①
 $n = 1$ のとき $2 \cdot 1^2 + 3 \cdot 1 + 1 = 6$
初項は $a_1 = 6$ であるから、① は $n = 1$ のときも成り立つ。
したがって $a_n = (n + 1)(2n + 1)$

5 次の数列の一般項を求めよ。
(1) 2, 10, 24, 44, 70, 102, …… (2) 3, 4, 7, 16, 43, 124, ……

解答 (1) $3n^2 - n$ (2) $\frac{1}{2}(3^{n-1} + 5)$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$ とし、その階差数列を $\{b_n\}$ とする。
(1) $\{a_n\}$: 2, 10, 24, 44, 70, 102, ……
 $\{b_n\}$: 8, 14, 20, 26, 32, ……
数列 $\{b_n\}$ は、初項 8, 公差 6 の等差数列であるから $b_n = 8 + (n - 1) \cdot 6 = 6n + 2$
 $n \geq 2$ のとき $a_n = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k + 2) = 2 + 6 \sum_{k=1}^{n-1} k + 2 \sum_{k=1}^{n-1} 1$
 $= 2 + 6 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n + 2(n - 1) = 3n^2 - n$ …… ①

$n = 1$ のとき $3n^2 - n = 3 \cdot 1^2 - 1 = 2$
初項は $a_1 = 2$ であるから、① は $n = 1$ のときも成り立つ。

したがって $a_n = 3n^2 - n$

(2) $\{a_n\}$: 3, 4, 7, 16, 43, 124, ……
 $\{b_n\}$: 1, 3, 9, 27, 81, ……

数列 $\{b_n\}$ は、初項 1, 公比 3 の等比数列であるから $b_n = 3^{n-1}$

$n \geq 2$ のとき $a_n = 3 + \sum_{k=1}^{n-1} 3^{k-1} = 3 + \frac{3^{n-1} - 1}{3 - 1} = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 5)$ …… ①

$n = 1$ のとき $\frac{1}{2}(3^{n-1} + 5) = \frac{1}{2}(1 + 5) = 3$

初項は $a_1 = 3$ であるから、① は $n = 1$ のときも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 5)$

6 次の数列の一般項を求めよ。
6, 24, 60, 120, 210, 336, 504, ……

解答 $n^3 + 3n^2 + 2n$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$, その階差数列を $\{b_n\}$ とする。
また、数列 $\{b_n\}$ の階差数列を $\{c_n\}$ とすると
 $\{a_n\}$: 6, 24, 60, 120, 210, 336, 504, ……
 $\{b_n\}$: 18, 36, 60, 90, 126, 168, ……
 $\{c_n\}$: 18, 24, 30, 36, 42, ……
数列 $\{c_n\}$ は、初項 18, 公差 6 の等差数列であるから
 $c_n = 18 + (n - 1) \cdot 6 = 6n + 12$
 $n \geq 2$ のとき $b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} c_k = 18 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k + 12)$
 $= 18 + 6 \cdot \frac{1}{2} (n - 1)n + 12(n - 1) = 3n^2 + 9n + 6$
初項は $b_1 = 18$ であるから、この式は $n = 1$ のときも成り立つ。
ゆえに $b_n = 3n^2 + 9n + 6$ ($n \geq 1$)
よって、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned}
 a_n &= a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 6 + \sum_{k=1}^{n-1} (3k^2 + 9k + 6) \\
 &= 6 + 3 \cdot \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) + 9 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 6(n-1) \\
 &= \frac{n}{2} \cdot 2(n^2 + 3n + 2) = n^3 + 3n^2 + 2n
 \end{aligned}$$

初項は $a_1 = 6$ であるから、この式は $n = 1$ のときも成り立つ。

したがって $a_n = n^3 + 3n^2 + 2n$

7 次の数列の一般項を求めよ。

$$2, 10, 38, 80, 130, 182, 230, \dots$$

解答 $-n^3 + 16n^2 - 33n + 20$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$ 、その階差数列を $\{b_n\}$ とする。

また、数列 $\{b_n\}$ の階差数列を $\{c_n\}$ とすると

$$\{a_n\}: 2, 10, 38, 80, 130, 182, 230, \dots$$

$$\{b_n\}: 8, 28, 42, 50, 52, 48, \dots$$

$$\{c_n\}: 20, 14, 8, 2, -4, \dots$$

数列 $\{c_n\}$ は、初項 20、公差 -6 の等差数列であるから

$$c_n = 20 + (n-1) \cdot (-6) = -6n + 26$$

$n \geq 2$ のとき

$$b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} c_k = 8 + \sum_{k=1}^{n-1} (-6k + 26) = 8 - 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 26(n-1)$$

$$= -3n^2 + 29n - 18$$

初項は $b_1 = 8$ であるから、この式は $n = 1$ のときも成り立つ。

ゆえに $b_n = -3n^2 + 29n - 18 \quad (n \geq 1)$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} (-3k^2 + 29k - 18)$$

$$= 2 - 3 \cdot \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) + 29 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - 18(n-1)$$

$$= \frac{1}{2} \{ 4 - n(n-1)(2n-1) + 29n(n-1) - 36(n-1) \}$$

$$= -n^3 + 16n^2 - 33n + 20$$

初項は $a_1 = 2$ であるから、この式は $n = 1$ のときも成り立つ。

したがって $a_n = -n^3 + 16n^2 - 33n + 20$

8 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

$$2, 7, 18, 35, 58, \dots$$

解答 $a_n = 3n^2 - 4n + 3$

解説

数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とすると

$$\{a_n\}: 2, 7, 18, 35, 58, \dots$$

$$\{b_n\}: 5, 11, 17, 23, \dots$$

数列 $\{b_n\}$ は、初項 5、公差 6 の等差数列であるから

$$b_n = 5 + (n-1) \cdot 6 = 6n - 1$$

$n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k - 1) = 2 + 6 \sum_{k=1}^{n-1} k - \sum_{k=1}^{n-1} 1$$

$$= 2 + 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - (n-1) = 3n^2 - 4n + 3 \quad \dots \text{①}$$

$n = 1$ のとき $3n^2 - 4n + 3 = 3 \cdot 1^2 - 4 \cdot 1 + 3 = 2$

初項は $a_1 = 2$ であるから、①は $n = 1$ のときも成り立つ。

したがって $a_n = 3n^2 - 4n + 3$

9 次の数列の階差数列の第 k 項を求めよ。また、もとの数列の第 n 項を求めよ。

(1) $2, 3, 5, 8, 12, \dots$

(2) $1, 2, 6, 15, 31, \dots$

(3) $5, 6, 5, 2, -3, \dots$

(4) $1, 2, 5, 14, 41, \dots$

解答 順に

(1) $k, \frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$

(2) $k^2, \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6) \left(\frac{1}{6}(n+1)(2n^2 - 5n + 6) \text{ でもよい} \right)$

(3) $-2k + 3, -n^2 + 4n + 2$ (4) $3^{k-1}, \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

解説

(1) 階差数列は $1, 2, 3, 4, \dots$ となるから、この数列の第 k 項は k

$n \geq 2$ のとき、もとの数列の第 n 項 a_n は

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k = 2 + \frac{1}{2}(n-1)n$$

すなわち $a_n = \frac{1}{2}(n^2 - n + 4) \quad \dots \text{①}$

初項は $a_1 = 2$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、もとの数列の第 n 項は $\frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$

(2) 階差数列は $1, 4, 9, 16, \dots$ となるから、この数列の第 k 項は k^2

$n \geq 2$ のとき、もとの数列の第 n 項 a_n は

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = 1 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1)$$

すなわち $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6) \quad \dots \text{①}$

初項は $a_1 = 1$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、もとの数列の第 n 項は

$$\frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6) \left[\frac{1}{6}(n+1)(2n^2 - 5n + 6) \text{ でもよい} \right]$$

(3) 階差数列は $1, -1, -3, -5, \dots$ となるから、この数列の第 k 項は $-2k + 3$

$n \geq 2$ のとき、もとの数列の第 n 項 a_n は

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (-2k + 3) = 5 - 2 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 3(n-1)$$

すなわち $a_n = -n^2 + 4n + 2 \quad \dots \text{①}$

初項は $a_1 = 5$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、もとの数列の第 n 項は $-n^2 + 4n + 2$

(4) 階差数列は $1, 3, 9, 27, \dots$ となるから、この数列の第 k 項は 3^{k-1}

$n \geq 2$ のとき、もとの数列の第 n 項 a_n は

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 3^{k-1} = 1 + \frac{3^{n-1} - 1}{3 - 1}$$

すなわち $a_n = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1) \quad \dots \text{①}$

初項は $a_1 = 1$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、もとの数列の第 n 項は $\frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

10 次の数列の一般項を求めよ。

(1) $0, 4, 18, 48, 100, 180, 294, \dots$

(2) $6, 24, 60, 120, 210, 336, 504, \dots$

解答 順に

(1) $n^3 - n^2$ (2) $n(n+1)(n+2)$

解説

与えられた数列を $\{a_n\}$ 、 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ 、 $\{b_n\}$ の階差数列を $\{c_n\}$ とする。

また、 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和を S_n とする。

(1) $\{b_n\}: 4, 14, 30, 52, 80, 114, \dots$

$$\{c_n\}: 10, 16, 22, 28, 34, \dots$$

よって $c_n = 10 + (n-1) \cdot 6 = 6n + 4$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k + 4) = 4 + 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 4(n-1)$$

すなわち $b_n = 3n^2 + n \quad \dots \text{①}$

初項は $b_1 = 4$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (3k^2 + k) = 0 + 3 \cdot \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) + \frac{1}{2}(n-1)n$$

すなわち $a_n = n^3 - n^2 \quad \dots \text{②}$

初項は $a_1 = 0$ であるから、②は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、求める一般項は $n^2(n-1)$

(2) $\{b_n\}: 18, 36, 60, 90, 126, 168, \dots$

$$\{c_n\}: 18, 24, 30, 36, 42, \dots$$

よって $c_n = 18 + (n-1) \cdot 6 = 6n + 12$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k + 12) = 18 + 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 12(n-1)$$

すなわち $b_n = 3n^2 + 9n + 6 \quad \dots \text{①}$

初項は $b_1 = 18$ であるから、①は $n = 1$ のときにも成り立つ。

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (3k^2 + 9k + 6)$$

$$= 6 + 3 \cdot \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) + 9 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 6(n-1)$$

$$= \frac{1}{2}n \{ (n-1)(2n-1) + 9(n-1) + 12 \}$$

$$= n(n^2 + 3n + 2)$$

すなわち $a_n = n(n+1)(n+2) \cdots \cdots \textcircled{2}$

初項は $a_1 = 6$ であるから、 $\textcircled{2}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって、求める一般項は $n(n+1)(n+2)$

11 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

- (1) 2, 3, 5, 8, 12, \cdots (2) 5, 7, 11, 19, 35, \cdots
(3) 3, 4, 8, 17, 33, \cdots (4) 1, 6, 15, 28, 45, \cdots

解答 (1) $a_n = \frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$ (2) $a_n = 2^n + 3$ (3) $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 18)$
(4) $a_n = 2n^2 - n$

解説

与えられた数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とする。

- (1) $\{b_n\}$ は 1, 2, 3, 4, \cdots となり $b_n = n$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} k = 2 + \frac{1}{2}n(n-1) = \frac{1}{2}(n^2 - n + 4) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 2$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$

- (2) $\{b_n\}$ は 2, 4, 8, 16, \cdots となり $b_n = 2^n$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 5 + \sum_{k=1}^{n-1} 2^k = 5 + \frac{2(2^{n-1} - 1)}{2 - 1} = 2^n + 3 \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 5$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 2^n + 3$

- (3) $\{b_n\}$ は 1, 4, 9, 16, \cdots となり $b_n = n^2$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 3 + \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = 3 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) \\ = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 18) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 3$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 18)$

- (4) $\{b_n\}$ は 5, 9, 13, 17, \cdots となり、これは初項 5, 公差 4 の等差数列である。

ゆえに $b_n = 5 + (n-1) \cdot 4 = 4n + 1$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} (4k + 1) = 1 + 4 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + (n-1) \\ = 2n^2 - n \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 1$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = 2n^2 - n$

12 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

- (1) 2, 2, 3, 6, 12, 22, \cdots (2) 1, 2, 4, 9, 19, 36, \cdots

解答 (1) $a_n = \frac{1}{6}(n^3 - 3n^2 + 2n + 12)$ (2) $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 9n^2 + 19n - 6)$

解説

与えられた数列 $\{a_n\}$ の階差数列を $\{b_n\}$ とし、 $\{b_n\}$ の階差数列を $\{c_n\}$ とする。

- (1) $\{b_n\} : 0, 1, 3, 6, 10, \cdots$

$\{c_n\} : 1, 2, 3, 4, \cdots$

よって $c_n = n$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき $b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} c_k = 0 + \sum_{k=1}^{n-1} k = \frac{1}{2}n(n-1) \cdots \cdots \textcircled{1}$

$b_1 = 0$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $b_n = \frac{1}{2}n(n-1)$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} \frac{1}{2}k(k-1) = 2 + \frac{1}{2} \sum_{k=1}^{n-1} (k^2 - k) \\ = 2 + \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) - \frac{1}{2}(n-1)n \right\} \\ = \frac{1}{6}(n^3 - 3n^2 + 2n + 12) \cdots \cdots \textcircled{2}$$

$a_1 = 2$ であるから、 $\textcircled{2}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{6}(n^3 - 3n^2 + 2n + 12)$

- (2) $\{b_n\} : 1, 2, 5, 10, 17, \cdots$

$\{c_n\} : 1, 3, 5, 7, \cdots$

よって $c_n = 2n - 1$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき $b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} c_k = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} (2k - 1) = 1 + 2 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - (n-1) \\ = n^2 - 2n + 2 \cdots \cdots \textcircled{1}$

$b_1 = 1$ であるから、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $b_n = n^2 - 2n + 2$

ゆえに、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} b_k = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} (k^2 - 2k + 2) \\ = 1 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) - 2 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 2(n-1) \\ = \frac{1}{6}(2n^3 - 9n^2 + 19n - 6) \cdots \cdots \textcircled{2}$$

$a_1 = 1$ であるから、 $\textcircled{2}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

したがって $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 9n^2 + 19n - 6)$

13 次の数列 (1) ~ (4) について、それぞれ問い [1], [2] に答えよ。

[1] 階差数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。

[2] 与えられた数列の一般項を求めよ。

- (1) 2, 3, 5, 8, 12, \cdots (2) 1, 2, 6, 15, 31, \cdots
(3) 1, 0, 1, 0, 1, \cdots (4) 1, 2, 5, 14, 41, \cdots

解答 (1) [1] n [2] $\frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$
(2) [1] n^2 [2] $\frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$
(3) [1] $(-1)^n$ [2] $\frac{1}{2}\{1 + (-1)^{n-1}\}$

(4) [1] 3^{n-1} [2] $\frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

解説

- (1) [1] 数列 $\{b_n\}$ は 1, 2, 3, 4, \cdots ゆえに、 $b_n = n$ である。

[2] $\sum_{k=1}^{n-1} b_k = \sum_{k=1}^{n-1} k = \frac{1}{2}n(n-1)$

一般項を a_n とすると、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k = 2 + \frac{1}{2}n(n-1) = \frac{1}{2}(n^2 - n + 4) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 2$ なので、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

よって、一般項は $\frac{1}{2}(n^2 - n + 4)$

- (2) [1] 数列 $\{b_n\}$ は 1, 4, 9, 16, \cdots ゆえに、 $b_n = n^2$ である。

[2] $\sum_{k=1}^{n-1} b_k = \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1)$

一般項を a_n とすると、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = 1 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1) = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 1$ なので、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

よって、一般項は $\frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$

- (3) [1] 数列 $\{b_n\}$ は $-1, 1, -1, 1, \cdots$ ゆえに、 $b_n = (-1)^n$ である。

[2] $\sum_{k=1}^{n-1} b_k = \sum_{k=1}^{n-1} (-1)^k = \frac{-\{1 - (-1)^{n-1}\}}{1 - (-1)} = -\frac{1}{2}\{1 - (-1)^{n-1}\}$

一般項を a_n とすると、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (-1)^k = 1 - \frac{1}{2}\{1 - (-1)^{n-1}\} = \frac{1}{2}\{1 + (-1)^{n-1}\} \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 1$ なので、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

よって、一般項は $\frac{1}{2}\{1 + (-1)^{n-1}\}$

- (4) [1] 数列 $\{b_n\}$ は 1, 3, 9, 27, \cdots ゆえに、 $b_n = 3^{n-1}$ である。

[2] $\sum_{k=1}^{n-1} b_k = \sum_{k=1}^{n-1} 3^{k-1} = \frac{3^{n-1} - 1}{3 - 1} = \frac{1}{2}(3^{n-1} - 1)$

一般項を a_n とすると、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 3^{k-1} = 1 + \frac{1}{2}(3^{n-1} - 1) = \frac{1}{2}(3^{n-1} + 1) \cdots \cdots \textcircled{1}$$

初項は $a_1 = 1$ なので、 $\textcircled{1}$ は $n=1$ のときにも成り立つ。

よって、一般項は $\frac{1}{2}(3^{n-1} + 1)$

14 階差数列を利用して、次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

- (1) 1, 5, 13, 25, 31, \cdots (2) 5, 7, 11, 19, 35, \cdots
(3) 1, 2, 6, 15, 31, \cdots (4) 2, 9, 20, 35, 54, \cdots

解答 (1) $a_n = 2n^2 - 2n + 1$ (2) $a_n = 2^n + 3$ (3) $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$
(4) $a_n = 2n^2 + n - 1$

〔(3) は $a_n = \frac{1}{6}(n+1)(2n^2 - 5n + 6)$, (4) は $a_n = (n+1)(2n-1)$ と答えてもよい〕

解説

- (1) この数列の階差数列は 4, 8, 12, 16, \cdots

その一般項を b_n とすると、 $b_n = 4n$ である。

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 4k = 1 + 4 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n$$

すなわち $a_n = 2n^2 - 2n + 1$

初項は $a_1 = 1$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

ゆえに、一般項は $a_n = 2n^2 - 2n + 1$

(2) この数列の階差数列は 2, 4, 8, 16, ……

その一般項を b_n とすると、 $b_n = 2^n$ である。

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} 2^k = 5 + \frac{2(2^{n-1} - 1)}{2 - 1}$$

すなわち $a_n = 2^n + 3$

初項は $a_1 = 5$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

ゆえに、一般項は $a_n = 2^n + 3$

(3) この数列の階差数列は 1, 4, 9, 16, ……

その一般項を b_n とすると、 $b_n = n^2$ である。

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} k^2 = 1 + \frac{1}{6}(n-1)n(2n-1)$$

すなわち $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$

初項は $a_1 = 1$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

ゆえに、一般項は $a_n = \frac{1}{6}(2n^3 - 3n^2 + n + 6)$

注意 $f(n) = 2n^3 - 3n^2 + n + 6$ とおくと $f(-1) = 0$ であるから、因数定理 (数学Ⅱ) により、 $f(n)$ は $n + 1$ を因数にもつ。

$a_n = \frac{1}{6}(n + 1)(2n^2 - 5n + 6)$ と表してもよい。

(4) この数列の階差数列は 7, 11, 15, 19, ……

この階差数列は初項 7, 公差 4 の等差数列であるから、その一般項を b_n とすると

$$b_n = 7 + (n-1) \cdot 4$$

すなわち $b_n = 4n + 3$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (4k + 3) = 2 + 4 \sum_{k=1}^{n-1} k + \sum_{k=1}^{n-1} 3 = 2 + 4 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n + 3(n-1)$$

すなわち $a_n = 2n^2 + n - 1$

初項は $a_1 = 2$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、一般項は $a_n = 2n^2 + n - 1$

注意 $a_n = (n + 1)(2n - 1)$ と表してもよい。

15 次の数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

0, 5, 16, 33, 56, ……

解答 $a_n = 3n^2 - 4n + 1$

解説

この数列の階差数列は 5, 11, 17, 23, ……

この階差数列は初項 5, 公差 6 の等差数列であるから、その一般項を b_n とすると

$$b_n = 5 + (n-1) \cdot 6$$

すなわち $b_n = 6n - 1$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$a_n = a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (6k - 1) = 0 + 6 \cdot \frac{1}{2}(n-1)n - (n-1) = (n-1) \cdot 3n - (n-1)$$

すなわち $a_n = 3n^2 - 4n + 1$

初項は $a_1 = 0$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、一般項は $a_n = 3n^2 - 4n + 1$

16 数列 3, 4, 7, 16, 35, 68, …… を $\{a_n\}$ とし、その階差数列を $\{b_n\}$ とする。

(1) 数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。

(2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

解答 (1) $b_n = 2n^2 - 4n + 3$ (2) $a_n = \frac{1}{3}(2n^3 - 9n^2 + 16n)$

解説

(1) 数列 $\{a_n\}$ の階差数列 $\{b_n\}$ は 1, 3, 9, 19, 33, ……

数列 $\{b_n\}$ の階差数列を $\{c_n\}$ とすると、 $\{c_n\}$ は 2, 6, 10, 14, ……

数列 $\{c_n\}$ は初項 2, 公差 4 の等差数列であるから、その一般項は

$$c_n = 2 + (n-1) \cdot 4$$

すなわち $c_n = 4n - 2$

よって、 $n \geq 2$ のとき

$$b_n = b_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (4k - 2) = 1 + 4 \cdot \frac{1}{2}n(n-1) - 2(n-1)$$

すなわち $b_n = 2n^2 - 4n + 3$

初項は $b_1 = 1$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、一般項は $b_n = 2n^2 - 4n + 3$

(2) (1) から、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned} a_n &= a_1 + \sum_{k=1}^{n-1} (2k^2 - 4k + 3) \\ &= 3 + 2 \cdot \frac{1}{6}(n-1)((n-1) + 1) + \{2(n-1) + 1\} - 4 \cdot \frac{1}{2}n(n-1) + 3(n-1) \\ &= \frac{1}{3}n(n-1)(2n-1) - 2n(n-1) + 3n \\ &= \frac{1}{3}n\{(n-1)(2n-1) - 6(n-1) + 9\} \end{aligned}$$

すなわち $a_n = \frac{1}{3}(2n^3 - 9n^2 + 16n)$

初項は $a_1 = 3$ であるから、この式は $n = 1$ のときにも成り立つ。

したがって、一般項は $a_n = \frac{1}{3}(2n^3 - 9n^2 + 16n)$